

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日
平成 31 年 4 月 16 日

事務事業名		森林公園等清掃管理業務委託事業				事業区分		担当	
						新規/継続 単独/補助		事務事業No. 040102000806	
政策体系		政策体系上の位置付け				単独		所属課 050101	
総合計画の施策名		0401 農林業の振興				主要事業		農林課	
政策名		04 活力ある産業のまちづくり				市長マニフェスト			
施策名		01 農林業の振興				未来PJ事業		グループ 農林G	
手段名		02 ②農業の効率化推進				合併建設計画事業			
予算科目		財務会計上の位置付け				事業期間			
01 06 02 02 01 00		一般会計 林業振興事業				単年度繰返し (年度~)		期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入	
法令根拠 桜川市ふるさとの森自然公園の設置及び管理に関する条例									

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要(事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>森林公園の自然環境を生きし憩いの場を提供するため、公園内の除草作業を行い管理する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富谷ふれあいの森 (共生林・生還林 30,000㎡、林道及び管理歩道 11,000㎡) ・ふるさとの森 (自然公園、遊歩道 他 5,100㎡) ・みかけ憩いの森 (多目的広場、管理歩道 他 6,000㎡) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各森林公園の除草作業委託の設計、発注、管理。 ・土地借地料の支払。(ふるさとの森)

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移							
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	01年度 (計画)	02年度 (目標)	03年度 (目標)
<ul style="list-style-type: none"> ・各森林公園の除草作業委託の設計、発注、管理。 ・土地借地料の支払。(ふるさとの森) 	管理面積	㎡	52,100.00	52,100.00	52,100.00	52,100.00	52,100.00
	借地契約件数	件	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	01年度 (計画)	02年度 (目標)	03年度 (目標)
森林公園	公園数	箇所	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	01年度 (計画)	02年度 (目標)	03年度 (目標)
公園内の除草、剪定をし管理する。	管理された公園面積	㎡	52,100.00	52,100.00	52,100.00	52,100.00	52,100.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移		29年度 (実績)	30年度 (実績)	01年度 (計画)	期間限定 総投入量
投入量	事業費内訳	国庫支出金 千円	0	0	0
		県支出金 千円	0	0	0
		地方債 千円	0	0	0
		使用料・手数料 千円	0	0	0
		その他 千円	0	0	0
		一般財源 千円	6,872	6,902	6,902
		事業費計(A) 千円	6,872	6,902	6,902
	正規職員従事人数 人	1.00人	1.00人	1.00人	

30年度事業費実績(千円)		01年度事業費予算(千円)	
13 委託料	5,980		
14 使用料及び賃借料	402		
15 工事請負費	500		
16 原材料費	20		
	合計	6,902	合計 6,902

(4) 当該年度の実施内容	01年度の事業内容	02年度の事業内容	03年度の事業内容
<p>※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 			

事務事業名	森林公園等清掃管理業務委託事業	事務事業No.	40102000806	所属課	農林課
-------	-----------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 地元の住民要望により、保安林指定を位置づけ、国や県の補助金制度を使い整備された森林公園である。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 特になし
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 改革改善を行う

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 森林愛護隊や緑の少年団等、自然体験の場を提供している。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市で整備した公園であり妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 森林ボランティアの発足
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 公園が荒廃し利用者に不快感を与える。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input checked="" type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 公園管理 等 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる 公園緑地との連携
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 維持管理費のみの事業費のため、削減は難しいが管理体制が一本化できれば、人件費の削減は可能と思われる。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 誰でも利用可能であり公平、公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 事業費は維持管理費であり、削減は難しい。富谷ふれあい公園内遊歩道や木柵に腐食等があり、利用者に危険が及び可能性があるため、整備を進めていく。29年度では、駐車場陥没補修及び遊歩道補修(1部)を行った。今後も補修を続け、利用者が安全に使用できるようにしていく。
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 各森林公園の管理体制が一本化できれば、人件費等の経費削減が図られることから検討する必要がある。	(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ⑧ コスト削減優先度評価結果

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認
--	---